

牡鹿半島流域環境再生プロジェクト

活動地域



ニホンジカの密度調査の様子

課題

ニホンジカの食害と林業の衰退によって放置された人工林により、森林の多面的な公益機能が衰退している。

目標

牡鹿半島の荒廃した針葉樹林や裸地を複層混交林として再生し、または広葉樹林へと転換することで生物多様性環境が創出され、また、人の暮らしの資源として活用されている。



今後の展望

苗木生産や山林への試験植樹等、実践に重点をおき計画を実施する。また、ニホンジカ食害環境下において、下層植生回復の手法が課題であり、調査研究も継続し、ニホンジカ食害環境下における再生モデルを構築したい。

ひろげる助成
1年目
実践

森林マップ作成

450 ha

ニホンジカ密度調査

2か所

今年度計画の達成度

70 %

目標達成度

20 %

苦労した点と工夫した点

苦労した点

山林の区画が予想以上に細かく、山林所有者の人数が多いため、想定より多くの労力がかかった。

工夫した点

委託した専門調査も全て同行し、調査スキルの向上を図り、自立的な活動へつなげられるように心がけた。



〒986-2341
宮城県石巻市萩浜字横浜山12-2
電話 : 0225-98-9172
E-mail : office@oshikalink.jp